

「横浜市生活環境保全推進プラン」を策定しました ～心地よさが実感できる大気・音・水・土壌環境を目指して～

大気・音・水・土壌といった生活環境分野については、これまで、生活環境保全推進ガイドライン（2019年3月策定、以下「ガイドライン」）に基づき、生活環境の保全の基盤となる取組を進めてきました。本市の生活環境の状況は、多くの項目で環境基準を達成しており、良好な生活環境を維持しています。

このたび、ガイドラインの目標年度（2025年度）を迎えたため、「横浜市生活環境保全推進プラン」（以下「プラン」）を策定しました。本プランは、ガイドラインを改定し、横浜市環境管理計画（2026年7月策定）と整合を図り、2040年に向けた生活環境分野の目指す姿や取組方針等を定めるとともに、具体的な取組を体系的にまとめたものです。今後、本プランに基づき、法令に基づく取組のほか、環境保全プロモーションや災害対応の整備など、良好な生活環境の維持、向上を図るとともに、市民の心地よさの実感を目指した取組を充実させていきます。

1 横浜市生活環境保全推進プランの概要

- (1) 計画期間 2040年度まで
- (2) 目指す姿
将来にわたり安全・安心で快適な生活環境の創出
～心地よさが実感できる大気・音・水・土壌環境～
- (3) 取組方針
方針1 市民・事業者等との共創の推進
方針2 生活環境の確実な保全
方針3 より良好な生活環境の創出



横浜市生活環境保全推進プラン

2 プランの公表

プランの全文及び概要版は、本市ウェブページでご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/hozentorikumi/seikatsu-plan/>

冊子版は次の場所で閲覧できる予定です。（冬頃に開始予定）

- ・各区役所広報相談係、各区図書館
- ・市民情報センター（市庁舎3階）



プラン公表ページ

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

3 具体的な取組の例

取組方針 1

環境保全プロモーション

市民や事業者の主体的な環境行動を推進するため、事業者と連携した動画やSNSを活用して、親しみやすい内容で環境保全に関する広報を行います。



事業者の取組を紹介する動画の1コマ

取組方針 1

水辺の魅力プロモーション (よこはま水辺推し活)

水環境への意識の向上を図るため、水辺への興味や愛着を育む「よこはま水辺推し活」を、市民参加型の水環境調査等により展開します。

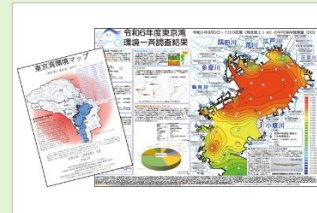


水環境調査の様子

取組方針 1

自治体間の 広域連携の取組

光化学オキシダント対策や東京湾の水質改善に係る調査などの広域的な環境課題に対し、自治体間の連携の枠組みを活用して取り組みます。



東京湾環境マップ

取組方針 2

届出審査・立入検査等

事業者の規制基準等の遵守を確認するため、環境法令等に基づく届出審査や事業所への計画的な立入検査等を実施します。



事業所への立入検査
(排出ガス測定)

取組方針 3

アスベスト対策

これから建築物の解体工事件数のピークが見込まれ、依然として対応が必要な課題であるため、届出等の確認や立入検査のほか、法制度の周知を図ります。



浮遊アスベスト濃度の測定

取組方針 3

災害対応体制の整備・ 災害対応訓練

災害に伴う化学物質の漏えい等による影響を抑えるため、平常時から災害対応体制の整備や災害対応訓練等を実施し、災害対応力の向上を図ります。



協定締結機関と合同で
実施した災害対応訓練

お問合せ先

環境管理課長 古谷 Tel 045-671-2474



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷